ESL-BH100（DB）

取扱説明書

防雨 100Wハロゲン コンパクト センサーライト

お客様へのお願い　お買い上げ、まことにありがとうございます。ご使用の前によくお読みいただき、正しくお使いください。また、この取扱説明書は必ず保管してください。

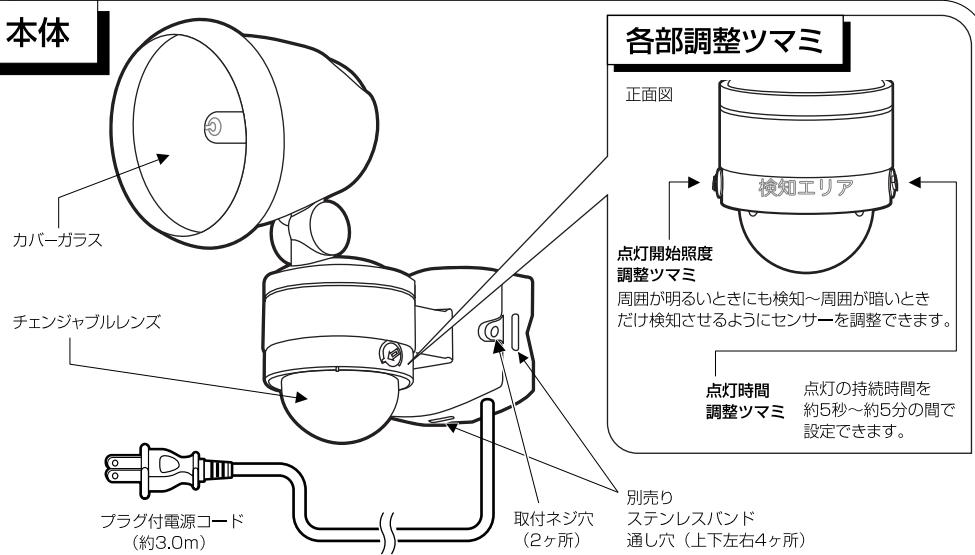
1 安全に関するご注意

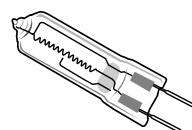
⚠ 警告

●取付けは、この取扱説明書に従って確実に行ってください。
●点灯中や消灯直後は、器具にさわらないでください。ランプやその周辺が過熱しており、やけどの原因となります。
●昼でも本体に布団や洗濯物等が、かぶさると点灯しますので、引火する恐れがあり、火災の原因になります。
●屋外のコンセントは防雨型を使用し、電源プラグは防雨コンセントに直接差し込んでください。
●電線と直接つなぐ場合は、必ず電源を切れるスイッチを取付けてください。※漏電、停電後等の再調節や電球を取替える時、電源を切る必要があるためです。
●本機は防雨構造です。通常の雨・風には耐えますが完全防水ではありませんので大量の水のかかる場所や湿気の多い浴室などに使用しないでください。※防雨構造はIP-44電気機械器具の保護等級について認可を受けた規格です。
●屋内・屋外に関係なく逆さまや斜めに取付けないでください。
※正面から見て本体が地面に対して斜めになったり逆さまになるような取付けをしないでください。検知機能に異常をきたしたり、雨水が入り故障や漏電の原因となります。
●ぬれた手で、電源プラグをコンセントに抜き差ししないでください。感電事故や火災・故障の原因となる恐れがあります。
●ご使用時は必ずカバーガラスをつけてください。ホコリや水滴などが内部に入り、漏電・火災・故障の原因となります。
●電源コードの上に物を載せたり、ステップルを打ち込まないでください。また、コードの抜き差しは必ずプラグ部分を持って抜き差ししてください。通電しなくなったり、コードが断線し、ショート・感電・火災・故障の原因となります。
●電源プラグを差し込んだままにしますと、たまったホコリにより焼損や火災が発生する恐れがあります。定期的にプラグを抜き、乾いた布でホコリを取り除いてください。また、長時間ご使用されない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●視力を損なう恐れがありますので、点灯中のライトを直接見ないでください。
●布や紙など、燃えやすいものをかぶせないでください。
●異常を感じたときは、速やかにコンセントから電源プラグを抜いてください。煙が出たり、変なにおいがしたままの状態で使用すると火災や感電の原因となります。また、お客様による修理は危険ですから、販売店もしくは当社にご相談ください。
●改造したり分解しないでください。また、指定以外のランプや取付け部品を使用しないでください。火災、感電、落下によるケガの原因となります。
●ライト部は非常に高温になりますので、人が容易に触れる恐れのある2m以下の高さに設置しないでください。

⚠ 注意

●本品は強盗、盗難、空巣等の被害を未然に防ぐことを保証するものではありません。万一、被害などが発生しましても当社は一切の責任は負いかねますので予めご了承ください。
●天井面から10cm以上離して取付けてください。
●電動シャッター等の電波器具の近くには取付けないでください。※電波器具や本機に動作の支障をきたすことがあります。
●温度の高くなるものの上に取付けないでください。ガス機器やその排気口の上に取付けないでください。
●照明制御機器、明暗スイッチなどとの併用はしないでください。
●交流100V以外では使用しないでください。過電圧を加えると、火災、感電の原因となります。
●お手入れの際は、柔らかい布で乾拭きするか、薄めた中性洗剤を布に含ませ固く絞った状態で行なってください。ベンジンやアルコール、シンナーを使用されますと変色、変形、ひび割れする場合があります。
●本品は改良のため、予告なく仕様変更する場合がございます。
●万一、当社の製造上の原因による品質不良・不具合が発生した場合は新しい商品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

2 各部の名称と付属品

付属品

●100Wハロゲンランプ1個
（型式J110V100WG6.35）
交換球は弊社型番G-1183Bをお薦めいたします。

※ランプは箱のふた部分に収納されております。

●取付ネジ（2本）
●コンクリート用スリーブ（2本）

3 取付け

取付け上のご注意

センサーライト本体は、必ず地面と水平に設置してください。
内部に水が入り故障の原因となります。

※センサーは周囲の明るさと温度変化を検知するので、図の場所に取付けると誤作動や、動作しない時があります。

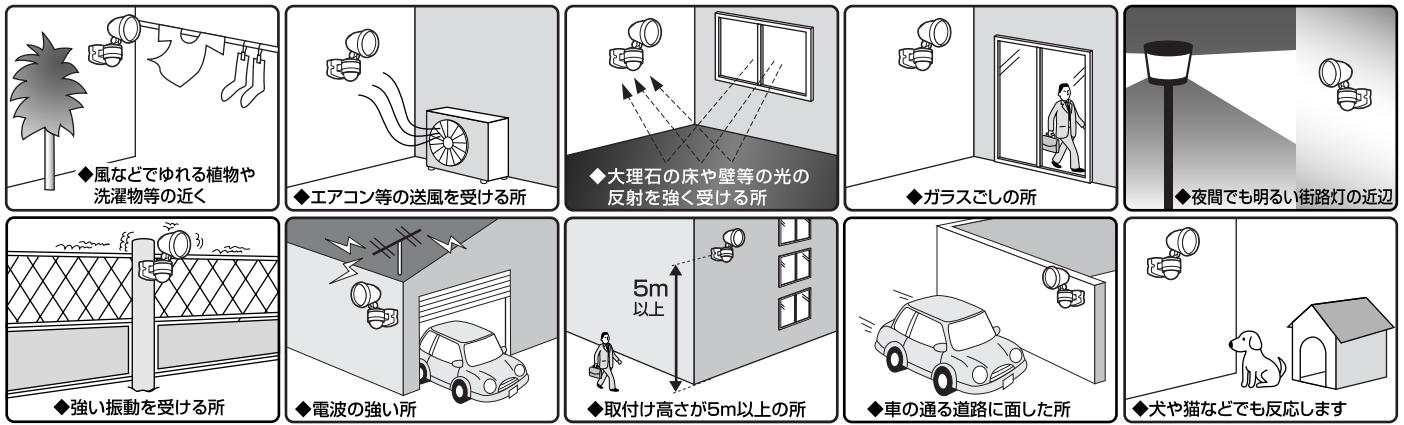
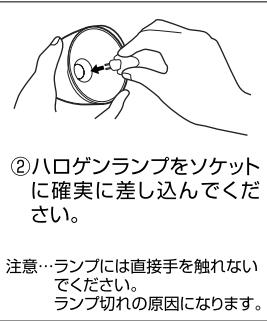
ランプの取付け

・ランプは箱のふた部分に収納されております。
・ランプ交換時もこの手順で行ってください。

①カバーガラスを反時計回りにまわしてはずします。

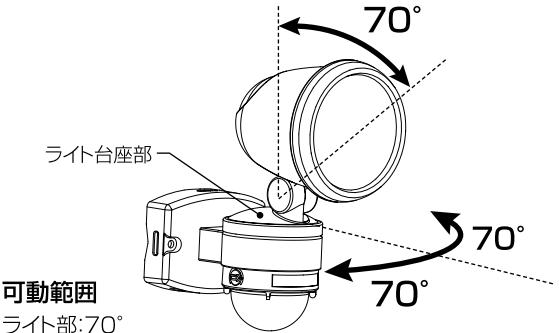
②ハロゲンランプをソケットに確実に差し込んでください。

注意…ランプには直接手を触れないでください。ランプ切れの原因になります。

③カバーガラスを時計回りにまわして装着します。

⚠ ランプ取付け、またはランプ交換の際は、必ず電源プラグを電源（コンセント）から抜いてください。

⚠ やけど防止のため、電源プラグを抜き、ライト全体が冷めてから作業を行ってください。
電球交換の際は必ず指定の電球（J110V100W G6.35）を取付けてください。
交換球は弊社型番 G-1183Bをお薦めいたします。

※使用済みのランプは自治体の定める区分に従って処理をしてください。

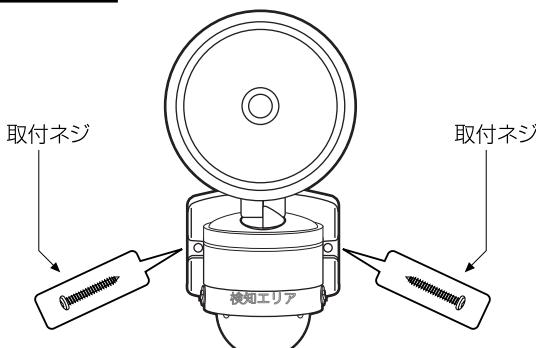
ライト部の角度調節

可動範囲
ライト部:70°
ライト台座部:左右各70°

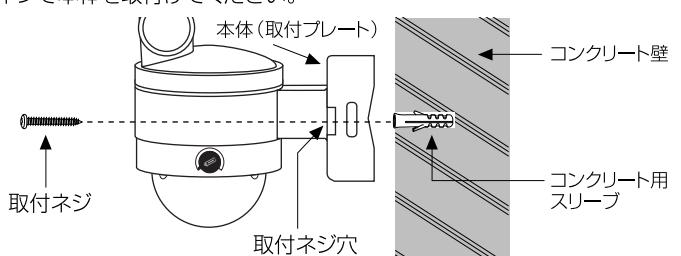
※故障の原因となりますので上記の角度以上に回さないでください。

⚠ **ライト部は壁から1cm以上離してください。**

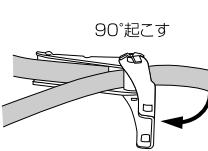
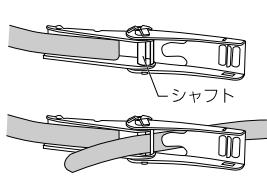
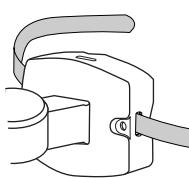
本体の取付方法 ⚠ 万一落下しても事故の起こらない場所に取付けてください。

ネジで取付け

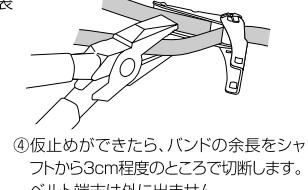
付属の取付ネジ（2本）で壁に取付けてください。

コンクリート壁への取付け

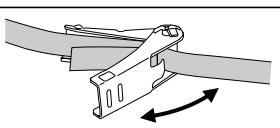
コンクリートの取付ネジ位置にドリルで直径6mm、深さ30mmの穴を開けます。そこへコンクリート用スリーブ（付属）を差し込み、取付ネジで本体を取付けてください。

別売ステンレスバンドによる取付け
（弊社型番ESL-SB）

（直径約260mmまで取付け可能）

⚠ステンレスバンドの構造上、一度締め付けるとゆるめる事はできません。
※ケガをする恐れがありますので作業用手袋を必ず着用してください。

①本体のステンレスバンド通し穴（上下または左右の2箇所）にステンレスバンドを通します。

②バンドを取付箇所（ポールなど）に巻付け、先端をシャフトの間（シャフトは2枚構成）に通して、バンドにたるみのない程度に張ります。

③バンドを適当に張り、ハンドルを90度起こして仮止めします。

④仮止めができたら、バンドの余長をシャフトから3cm程度のところで切断します。ベルト端末は外に出ません。

※図のようにペンチでバンドを2つ折りにし、左右に振ると切断しやすくなります。

⑤ハンドルを反復回転させる（ラチェット機構なのでバンドを巻取る）とベルトはゆるむことなく十分に締まります。

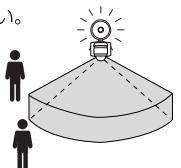
⑥バンドが十分に締まったところでハンドルをベースに重なるまで倒して、ストッパーにかしめ込んで完了です。

4 動作確認

取付け終了後、次の①から③の要領で確認と各部の調整を行ってください。

①

点灯保持時間の設定を「5秒」にしてください。電源プラグをコンセントに差し込みウォームアップ（初期安定動作）が終わるまで、約30秒間待ちます。

この間ランプは点灯したままになりますので、検知エリアから離れてお待ちください。

②

消灯後検知エリアを横切るように歩き、ランプを点灯させて最適な検知エリアになるようにセンサー部の角度調整を行います。

角度の調整方法は**❺センサー検知エリア調整**をご参照ください。

③

点灯保持時間と点灯開始照度を、お好みに応じて設定してください。

設定方法は**❻各種点灯設定**をご参照ください。

＜動作確認・調整終了＞

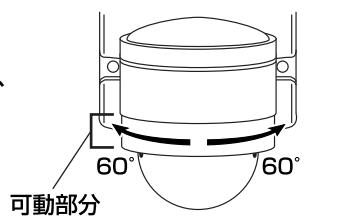
ウォームアップ(初期安定動作)について!

電源プラグをコンセントに差し込んだときは、点灯照度の設定に関わらず、点灯保持時間を5秒に設定した場合で、約30秒間ランプが点灯します。
これはセンサーが安定するまでの初期動作で、故障ではありません。

5 センサーの検知エリア調整

検知方向を変える

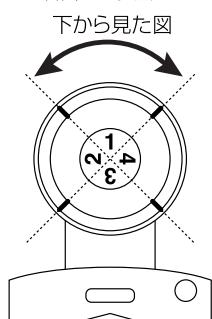
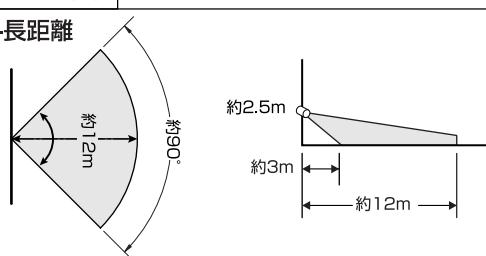
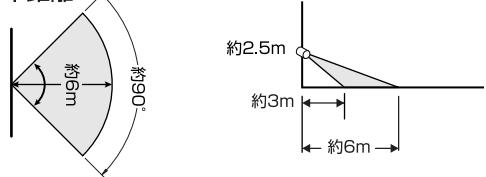
右図の可動部分を左右に回し、検知する方向を調整します。

※故障の原因となりますので右記の角度以上に回さないでください。

検知角度、距離を変える

チェンジャブルレンズを回すだけで検知角度、距離の調整ができます。

チェンジャブルレンズ（乳白色のドーム状部分）の底部に下記のような彫刻があります。
1から4のいずれかを正面に合わせることでお好みの検知エリアに設定できます。
※検知エリアは右図をご参照ください。

下から見た図

正面図

レンズ範囲の印を正面（『検知エリア』の刻印部分）に合わせてください

※検知エリアについて

- ●検知エリアは目安です。気温、服装、移動速度、侵入方向、体温、器具の取付け高さなどにより変化します。
- ●センサーは検知エリア内の温度変化を検知するため、人以外の熱源（動物・車など）が移動した際も検知します。
- ●検知エリアの外側でも人より大きな熱源（車など）が移動した場合は検知することがあります。
- ●センサーに向かって正面方向から接近した場合は、検知距離が極端に短くなります。

検知エリア図

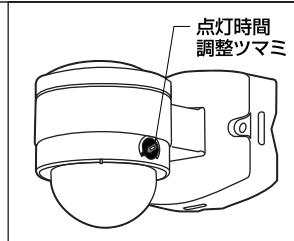
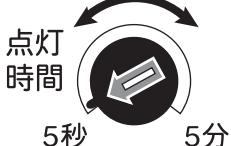
1 広角-長距離

2 広角-中距離

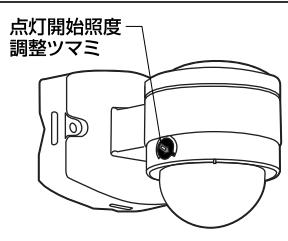
3 広角-短距離

4 狭角-長距離

6 各種点灯設定

点灯保持時間の設定

人が検知エリアから出て消灯するまでの時間が設定できます。

・約5秒～約5分の設定ができます。
・最後に検知してからの点灯保持時間です。
　センサーの検知エリア内で人や動物が動きつづけると、
　センサーが検知し続け点灯時間が延長されます。
※出荷時は5秒に設定されています。

点灯開始照度の設定

センサーが検知を開始する時間帯が設定できます。

夜（夜のみ検知）～昼（昼夜検知）を設定できます。

※出荷時は昼（昼夜検知）に設定されています。

7 故障かなと思ったら

現象	考えられる原因	対応
検知エリアの中に人が入ったのに点灯しない	電源が入っていない	電源プラグが抜けていないかを点検してください
	ランプが切れている	ランプを交換してください
	ランプがソケットに入っていない	ランプを確実にソケットに装着してください
	検知エリアの設定が適切でない	取付け場所を変更するか、検知エリアの調整をやり直してください
	センサー部に向かって直進している	取付け場所を変更するか、検知エリアの調整をやり直してください
	寒いときや雨降りの時で人がマフラーや傘などで覆われている	センサーは人の動きによる温度変化を検知するため左記の場合などは、検知しにくい時があります
	検知エリアが遮られている	センサーの前に壁があると、人の動きを検知できません 検知範囲の調整、もしくは取付け場所の変更をしてください
	設定された点灯開始照度よりも周囲が明るい	点灯開始照度を「昼」側に調整してください
夜なのに点灯しない	センサーライトの周囲が明るい	取付け位置を変更するか、点灯開始照度を「昼」側に調整してください
消灯しない	ウォームアップ(※注)時間中	ウォームアップが終了するまで、エリアの外で待機してください
	点灯保持時間が長い	点灯保持時間を短い設定にしてください
	検知エリア内に人がいる	検知エリアから離れるか、動いている場合は静止してください
検知エリアの中に人がいないのに点灯する	検知エリア内、または周囲に次の誤動作をする要因がある (例)他の照明器具、植木、洗濯物、道路の車、犬や猫、エアコンの吹き出し口、ガス給湯器、強い無線ノイズ	誤動作要因となっているものを検知エリア内から取り除くか、再度検知エリアの調整をしてください
検知エリアの中に人がいるのに消灯する	人が静止している	このセンサーは、静止している人を検知できません
	検知エリア内に人が入っていない	検知エリアを調整してくださない
	点灯保持時間が短い	点灯保持時間を長い設定にしてください

(※注)ウォームアップについては前頁「4.動作確認」をお読みください

8 仕 様

名称	コンパクトセンサーライト
品番	ESL-BH100(DB)
検知方式	赤外線受動式
電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	消灯時1W 点灯時101W
使用周囲温度範囲	−20℃〜50℃
点灯保持時間	約5秒〜約5分
耐水性能	IP44／直接雨のかかる屋外で使用可能
電源コード長	約3.0m
定格ランプ	J110V100WG6.35(交換球弊社型番 G-1183B)
重量(コード含む)	約462g
付属品	100Wハロゲンランプ1個、取付ネジ2本 コンクリート用スリーブ2本

◆仕様は改良のため、予告なく変更する場合があります。

9 外形寸法図